

【建物診断複合技術共催セミナー】

赤外線建物診断技術とドローン技術の 複合活用による新展開

既存住宅売買時に「インスペクション実施の確認」を行うことや、インスペクション実施後の建物を「安心R住宅」としてその価値を高めるなど既存住宅流通の活性化策が注目されています。
 これらを背景とし、二次インスペクション構築を目的とした共催セミナーを赤外線建物診断技術の研修と資格制度を推進しているTERS「一般社団法人街と暮らし環境再生機構」、ドローンの有効活用を柱に我々建設業界が中心となる「一般社団法人 災害対策建設協会 JAPAN47」、建設業界にビジネスツールを提供するLIXILグループの「K-engine」が開催致します。

セミナー概要

会場・日程	東京会場	日程：平成30年4月6日（金） 13:30～17:00	締切	日程1週間前
		会場：緑ヶ丘文化会館 第3研修室	受講料	無料
		住所：目黒区緑が丘二丁目14番23号	受付	13:00～13:30
定員及び最少開催人数	定員 50名（最少開催人数10名）※最少開催人数未達で中止になる場合がございます。			

分類	時間	テーマ・内容	講演企業
第1部 13:30 ～14:30	「インスペクションの動向と赤外線診断技術の位置づけ及びドローン技術との複合活用」		
	<ul style="list-style-type: none"> インスペクションにおける二次診断としての赤外線診断の活用 赤外線診断を実施するために必要な技術、知識とその取得方法 ドローン技術との複合技術の構築とその推進 		一般社団法人 街と暮らし環境再生機構
第2部 14:40 ～15:40	「JAPAN47が進めるドローンの見える化点検」		
	<ul style="list-style-type: none"> 災害対策の見える化点検活用 見える化点検を合同訓練に活用する方法 建設用ドローンプログラム 		DSJ（一般社団法人 災害対策建設協会 JAPAN47）
第3部 15:50 ～16:50	「インスペクションに伴うリフォーム提案、IT活用による業務効率化のポイント」		
	<ul style="list-style-type: none"> 簡易赤外線診断からリフォーム工事を提案する方法とは？ ～赤外線カメラ活用で業務時間50%削減～ 中古を買ってリフォームのスピードに対応する方法とは？働き方改革・高生産な営業手法 ～iPad×ITツール活用で業務時間40%短縮～ 		株式会社 K-engine

セミナーお申込書：FAX:044-366-2495またはMAIL:info@ters.or.jp

平成30年 4月 6日東京会場

セミナーに申込みます。

法人名		e-mail	
ご住所			
お電話番号		FAX番号	
研修受講者名		研修受講者お役職	

※なお、個人情報保護法に基づき、本研修において得た受講申込者の個人情報につきましては、本研修の実施に関わる業務以外には、使用いたしません。

■お問合せ先 ■ 担当 中嶋

一般社団法人街と暮らし環境再生機構 TEL:044-201-7411 FAX:044-366-2495

主催：一般社団法人街と暮らし環境再生機構

共催：株式会社 K-engine

共催：一般社団法人災害対策建設協会 JAPAN47

<http://www.ters.or.jp/>

<https://k-engine.jp/>

<http://drone-rescue.jp/>